

—グループワークコース— (対面研修)

家族支援に活かすグループワーク

家族相談士フォローアップセミナーは、協会認定家族支援士資格取得に必須の講座となります。
家族支援室(家族支援カウンセリングルーム、家族カウンセリングミニ講座等)は家族支援士による活動です。

「家族相談士」には、2つの役割があるといわれています。
一つは、家族面接を行うカウンセラーとしての役割です。もう一つは、家族支援とかかわる小グループのファシリテーターとしての役割があります。
本セミナーは、既に学ばれた家族カウンセリングの基礎的な知識・技術を土台として、以下の狙いのもと、ファシリテーションの体験学習として企画されました。

1. グループへの参加体験を通して、グループのプロセスを観察するスキルを養います。
2. ファシリテーターの役割を体験的に学びます。
3. グループ体験を何度も繰り返すことで、自己理解を深めます。

家族支援のあり方を、グループワークによる疑似体験を通して学びます。
意欲あふれるみなさまのご参加お待ちしております。(講師記)

日時 全6回 土曜日 13時30分～16時30分

2022年	10月15日	2023年	1月21日
	11月19日		2月18日
	12月17日		3月18日

定員 12名(8名以上で講座成立)

対象者 家族相談士の資格者

研修形式

- ・体験学習のため、協会研修室での学びとなります。
オンラインでの参加はありません。

会場

日本家族カウンセリング協会 研修室

杉並区梅里2-40-16 ピラーシュ7F

東京メトロ丸の内線南阿佐ヶ谷駅徒歩6分

JR阿佐ヶ谷駅南口徒歩16分

受講料(税込)(分割可)

会員: 39,600円 / 一般: 46,200円

申し込み方法

右記のQRコードの申し込みフォームからお申込みください。
または、ホームページの申し込みフォームにお入りください。



締切日 2022年10月7日(金)

受講のご連絡

講座成立後(8名)、受講通知および参加費等のご案内を、申し込み時にご登録のメールアドレスにお送りします。

その他

家族相談士(心理士)継続研修実績の対象となります。

6回出席 5P 5回出席 4P 4回出席 3P 3回出席 2P
2回出席 1P 付与の修了証を発行いたします。

セミナーの特色

- ①現代家族の当面する問題・課題を、参加者の経験をもとに、徹底的に掘り下げて話し合う。
- ②家族支援について、現実的に対応する方法をグループで検討する。
- ③小グループの会合を重ねる中で、グループダイナミクスを体験的に理解する。
- ④ファシリテーター、オブザーバーの役割を通してグループの指導を実践的に学ぶ。
- ⑤参加者の相互啓発と関係性の発展の中で各自のモチベーションを高める。

講師・スタッフ

監修: 杉溪一言 先生(協会名誉顧問)

指導: 碓 由美子 先生(協会理事)

アシスタント: 家族支援士

その他

家族相談士(心理士)継続研修実績の対象となります。
修了証を発行します

問合せ先

NPO 法人日本家族カウンセリング協会

[住所] 東京都杉並区梅里2-40-16-7F

[TEL] 03-3316-1955 火水金 10時～17時

[研修担当] jfca-kensyu@j-f-c-a.org

日本家族カウンセリング協会ホームページ
<https://www.j-f-c-a.org>

— 合同面接コース — (オンライン研修)

体験で学ぶブリーフセラピー

家族相談士フォローアップセミナーは、協会認定家族支援士資格取得に必須の講座となります。
家族支援室(家族支援カウンセリング・ルーム)は家族支援士による活動です。

第5期となる本セミナーは、毎回、参加者の皆さんの実際の「問題」をとりあげ、シミュレーション面接を講師も入って体験していただく機会を可能な限り入れて参ります。

葛藤を抱えた家族同士、共に面接をする「合同面接」とブリーフセラピーからの介入の要を実習します。

この講座は、殊に協会付属の家族支援室「家族支援カウンセリング・ルーム」のケースを担当するための基礎的訓練の一環としても捉えています。奮ってご参加ください。

(講師記)

主催

NPO 法人日本家族カウンセリング協会

対象者

家族相談士の資格者

日時 全4回 土曜日 13時30分～16時00分

2022年	11月12日	12月10日
2023年	1月14日	2月4日

受講料 (税込み)

会員：26,400円 / 一般：30,800円

申し込み方法

記載のQRコードの申し込みフォームからお申込みください。

または、ホームページから申し込みフォームにお入りください。



締切日 2022年11月2日(水)

受講のご連絡

講座成立(8名以上)後、受講通知および参加費等のご案内をお申込み時に登録のメール宛にお送りします。

問合せ先

NPO 法人日本家族カウンセリング協会
研修担当

E-mail: jfca-kensyu@j-f-c-a.org

その他

家族相談士(心理士)継続研修実績の対象となります。

4回出席：3P 3回出席：2P 2回出席：1P 付与の修了証を発行いたします。

学ぶ視点

- ①ブリーフセラピーとファミリーセラピーの大共通点
- ②ロジャーズの位置づけ
- ③個人療法を越えるということ
- ④ブリーフセラピーの命名者の思想「テニスラリーの比喻」
- ⑤ブリーフに！MRIとSFA
- ⑥構成主義
- ⑦チームカウンセリング
- ⑧副カウンセラーの「百人力」
- ⑨フェニズムとブリーフセラピー

講師

長谷川 啓三 先生

東北大学名誉教授

日本家族カウンセリング協会理事長

家族心理士、臨床心理士

米国MRI(家族療法の発祥地)元日本代表

日本笑い学会創設 36 人衆

日本家族カウンセリング協会ホームページ
<https://www.j-f-c-a.org>